

オペラアマデウス第8回公演

モーツァルト 歌劇「魔笛」

字幕付き原語上演

CAST

ザラストロ	平賀 僚太
パミーナ	藤井 冴
タミーノ	高橋 大
パパゲーノ	井上 雅人
パパゲーナ	大津 佐知子
夜の女王	島村 侑子
侍女Ⅰ	田仲 由佳
侍女Ⅱ	細沼 初美
侍女Ⅲ	末広 貴美子
僧Ⅰ・武士	津久井 佳男
僧Ⅱ・武士	松澤 佑海
モノス外ス	根岸 一郎
童子Ⅰ	高橋 香織
童子Ⅱ	西澤 早織
童子Ⅲ	諸星 美砂

指揮：諸遊 耕史 演出：土師 雅人

演奏：アンサンブルアマデウス
合唱：江東オペラ合唱団

副指揮 伊藤 馨
舞台監督 たきざわ勝彦
照明
メイク 尚 昭宏
稽古ピアノ 豊田華子、中井裕司、
本間敦子

2024年7月27日(土) 16:00開演(15:30開場)
江東区文化センター ホール

全席自由4,000円

主催 オペラ アマデウス

共催 特定非営利活動法人江東オペラ

歌劇『魔笛』あらすじ

【第1幕】

時代、場所ともに架空。王子タミーノは大蛇に襲われ失神、「夜の女王」配下の3人の侍女に助けられる。そこへ鳥を狩猟中のパパゲーノが通りかかり、助けたのは自分だと嘘を付く。しかし侍女達に見つかり口に錠を掛けられてしまう。侍女達が王子タミーノに女王の娘パミーナの絵姿を見せると一目惚れする。そこに夜の女王が現れ、悪人ザラストロに捕らえられた娘の救出を依頼し褒美に娘を与えると約束する。王子は侍女達から「魔法の笛」を、パパゲーノは「魔法の鈴」を受け取り、3人の童子を案内人として共にザラストロの神殿へ出発。神殿でパパゲーノはパミーナに言い寄るムーア人モノスタスと鉢合わせ。お互いの姿に驚き逃げ出すが、戻ってきてパミーナに王子のことを告げ、一緒に城を抜け出すことにする。一方、タミーノは童子達に導かれ神殿の門に着き、そこで高僧・弁者にザラストロは悪人ではなく大祭司で世界征服を企む女王の手からパミーナを保護し育てているのだと知らされる。

逃げるパミーナたちの前にザラストロが現れ罪を許し、モノスタスに捕らえられたタミーノには試練を受けるよう言い渡す。

【第2幕】

ザラストロはタミーノに、パミーナを得るための試練を授ける。また、パパゲーノも恋人を得るため試練を受けることになる。一方、女王はパミーナに復讐するためにザラストロを殺せと短剣を渡す。試練中のパパゲーノの前には老婆が現れ、自分がパパゲーノの恋人だと言うので驚く。入れ替わりにパミーナが来るが、タミーノは沈黙の試練のため答えられない。何も答えてくれないタミーノに絶望したパミーナは短剣で死のうとすが、童子に止められる。その後の「火」の試練、「水」の試練は、タミーノとパミーナの二人で「魔法の笛」の力を借りて乗り越える。一方のパパゲーノは試練から脱落するも「魔法の鈴」の力を借りて、若い娘パパゲーナと出会う。また、夜の女王は侍女達とザラストロの神殿に侵入を試みるが雷に打たれ闇夜に落ちていく。

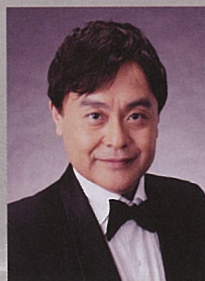
ザラストロは試練に打ち勝ったタミーノ、パミーナたちを祝福し太陽神の子オシリスとイシスを讃え幕となる。



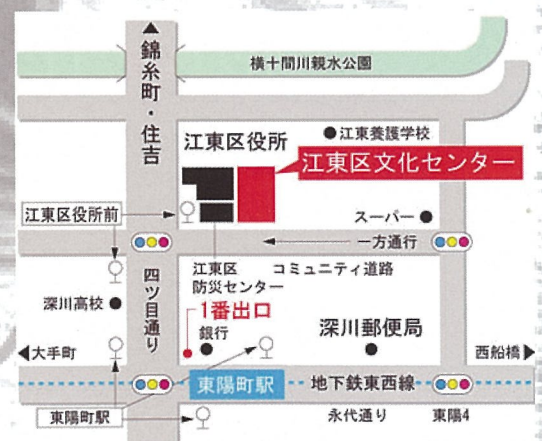
指揮 諸遊耕史



演出 土師雅人



江東区文化センターホール
東西線「東陽町駅」1番出口より徒歩5分
東京都江東区東陽4-11-3



チケットお申込・お問合せ：江東オペラ制作部
TEL080(5473)0403
mail:kotoopera@xvg.biglobe.ne.jp